

5 電源を供給する
<p>●すべての作業が完了したら電源を入れ、照明機器が点灯することを確認してください。</p>


取扱説明	お客様へ
	●ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用に関して
<p>【周囲の影響】</p> <p>●本製品の近くでは、ラジオやテレビ等の音響、映像機器に雑音が入ることがまれにあります。 ※異常を感じた場合は、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。</p> <p>【ご注意】</p> <p>●本製品に殺虫剤などをかけたり、水分を含む布などで拭かないでください。変質・変色、さびの原因となります。</p>
無線機能に関するご注意
<p>●本製品は「小電力データ通信システム無線局設備」技術基準に適合しており、㊦マークはその適合を証明するものです。</p> <p>●㊦マークが張り付けられている製品は総務大臣の許可なく分解・改造を行うと法律により罰せられることがあります。</p> <p>●他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。</p> <div> <p>本製品の使用周波数では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。</p> <p>1. この機器を使用する前に、近くで上記無線局が運用されていないことを確認してください。</p> <p>2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合、電波の発射を停止してください。</p> <p>3. その他、何かお困りのことが起きたときは弊社「ナビダイヤル」にお問い合わせください。</p> </div> <p>●本製品は無線を使用するため、設置場所について以下の内容にご留意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の2.4GHz帯無線通信機能を持つ製品と使用する場合は30cmほど間隔を離して設置してください。</li> <li>・設置後にご使用場所での電波環境が変わることがあります。定期的に動作確認を行ってください。</li> <li>・電波の到達距離は次のような環境により短くなったり、電波が届かなくなることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 本機と通信機器間に金属や鉄筋コンクリートなど電波を通しにくい障壁がある</li> <li>- 本機と通信機器間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を張り付けたグラスウールを使用している</li> <li>- 周辺が金属物で囲まれている(スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど)</li> <li>- 本機の近くで直流電圧で駆動するバルやモーターなどの機器が動作している</li> <li>- 近くにテレビ・ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある など</li> </ul> </li> </ul> <p>●本製品は下記の用途には使用できません。また当社は下記用途に対する一切の責任を負いかねます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機器やその周辺、または航空機器や航空機内などへの使用</li> <li>・故障や誤動作が人命に関わる機器など、高度な信頼性が要求される用途への使用</li> </ul>

保証について	安全点検のお願い
<p>1. 保証について</p> <p>この製品の保証期間は3年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。</p> <p>※保証期間の例外</p> <p>2 4時間連続使用など、1日2 0時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。</p> <p>2. 保証書について</p> <p>保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。</p> <p>3. 補修用性能部品の保有期間</p> <p>弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。</p>	<p>1. 明るく安全にご使用いただくために6ヶ月に1回、安全点検を行うことをおすすめします。</p> <p>(1)点検項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配線された照明器具は点灯していますか</li> <li>・照明器具の近くに可燃物を置いていませんか</li> <li>・SENMU専用タブレットから正常に操作できますか</li> <li>・取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか</li> <li>・異常な臭いや音、煙、発熱はありませんか</li> </ul> <p>(2)清掃 (安全のため、電源を切ってから行ってください)</p> <p>器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。</p> <hr/> <p>2. 異常時の処置</p> <p>異常を感じた場合は速やかに電源を切り、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)</p>

商品についてのご相談は	CSセンター(0570)003-937(ナビダイヤル全国共通)へご連絡ください。
	受付時間(月～金)9:00～17:00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付しておりません。

SENMU 施工・取扱説明書	保管用
品番	LZA-93614

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。	<p>●ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。</p> <p>●施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店・工事店にご依頼ください。</p> <p>●本説明書は大切に保管してください。</p> <p>●施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。</p> <p>●詳細についてはSENMUマニュアルを参照ください。</p>	 <p>SENMUマニュアル</p>
お客様へ		
工事店様へ		

安全上のご注意	必ずお守りください
<p><b>警告</b></p> <p>この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。</p>	<p><b>注意</b></p> <p>この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定される内容」を示します。</p>

警告	
<p><b>！</b></p> <p>取付けは本説明書及び本体表示に従い確実に行う 不備があると火災・感電・器体落下の原因になります。 <b>施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従い適切に実施する</b> <b>指定場所以外には取付けない</b> 本製品は屋内用です。火災・落下の原因になります。 <b>屋内配線の電源・ケーブルなどが本体に接触しないように施工する</b> 施工に不備があると火災・落下の原因になります。</p> <p><b>取付面の強度を確保する</b> 器体落下の原因になります。</p> <p><b>器具の取り替えや清掃・点検時には電源を切る</b> 感電・けがの原因になります。</p> <p><b>適合する照明機器と組み合わせ使用する</b> 本製品は「遠隔操作機能」を持つ製品です。適合しない照明機器と組み合わせると火災・けがの原因になります。</p> <p><b>煙・臭いなど異常を感じた場合、速やかに電源を切る</b> 火災・感電の原因になります。 異常が収まった後、工事店、お買い上げの販売店、または弊社「CSセンター」にご相談ください。</p> <p><b>！</b> 厳守</p>	<p><b>！</b></p> <p>ガス機器や照明機器など高温となるもののすぐ近くに取付けない 火災・器体破損の原因になります。 <b>定格負荷容量または最大接続台数を超えて機器を接続しない</b> 火災の原因になります。</p> <p><b>他の調光器と併用しない</b> 併用すると火災の原因になります。 調光機能を持つ壁スイッチは一般の入切スイッチ、または専用壁スイッチへの交換が必要です。</p> <p><b>周囲温度－5～35℃以外では使用しない</b> 故障・火災の原因になります。</p> <p><b>器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わない</b> 火災・感電・器具落下の原因になります</p> <p><b>器具の近くに温度の高くなるもの(ストーブ等)や湿気を発生するものを置かない</b> 発熱・火災の原因になります。</p> <p><b>禁止</b></p>
<p><b>アース工事</b></p> <p>アース工事は電気設備の技術基準に従って確実に行う アースが不完全な場合は、感電の原因になります。</p>	
<p><b>断熱材施工天井に使用しない</b> 断熱材などでおおった状態で使用すると、火災の原因になります。</p> <p><b>断熱材施工不可</b></p> <p>住宅の断熱施工天井ではご使用できません 住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法</p> <p>天井内高さ・断熱材高さは、適合照明器具に準じてください。 ただし、天井内高さは本電源の埋込必要 本体から断熱材・防音材まで高さ以上が必要です。 10cm以上離してください。</p>  <p>断熱材・防音材で本体の放熱孔をふさがないようにください。 屋内配線は断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。</p> <p><b>禁止</b></p>	<p><b>水ぬれ禁止</b></p> <p>湿気の多い場所や屋外では使用しない 本製品は「非防水」「屋内用」です。 火災・感電の原因になります。</p> <p><b>分解禁止</b></p> <p>器具の改造、部品の変更は行わない 火災・感電・器具落下等の原因になります。</p>

<b>DAIKO</b> 大光電機株式会社         〒541-0043 大阪府中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル6F	001-93614-A	1
--	-------------	---

## ⚠ 注意



器具の施工は工事店・販売店に依頼する  
施工には「電気工事士」の資格が必要です。  
取付面が充分乾燥してから器具を取付ける  
乾燥が不十分な場合、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因になります。  
遠隔操作をする場合は、その周辺や人の状況を十分確認してから操作する  
けがや物的損害の原因になります。  
1年に1回は「安全チェックシート」により、自主点検をしてください。  
「安全チェックシート」については弊社ホームページをご覧ください



器具には寿命があります  
設置し8～10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。  
※目安: 周囲温度30℃・1日10時間、年間計3000時間使用  
※周囲温度が高い、使用時間が長いと寿命は短くなります。  
3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください  
点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。

## 施工説明 工事店様へ

- 施工前に施工説明をよくお読みの上、正しく施工してください。
- 本説明書は必ずお客様にお渡しください。

## 仕様

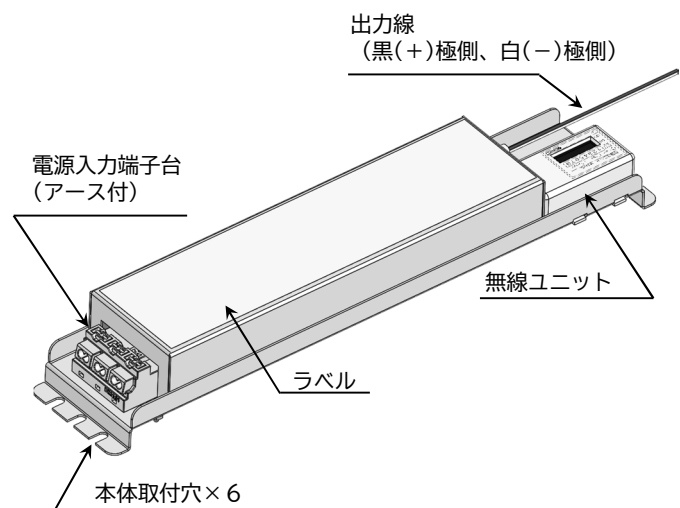
- 屋内専用
- 木ネジ取付方式
- 断熱材施工天井に使用不可
- 照明機器専用

品名(品番)	SENMU DC24V直流電源装置(LZA-93614)		
定格電圧	AC100/200/242 V	出力電圧	DC24 V
定格周波数	50/60Hz 兼用	最大出力電流	1.25 A
入力電流	0.36/0.18/0.17 A	適合負荷容量	30 VA
消費電力	36/36/36 W	最大延長距離	10 m
入力容量	36/37/41 VA	寸法(mm)	幅58×巾300×高41
力率	高	質量	0.3 kg
電源接続	総容量14 A	通信方式	2.4GHz帯メッシュ通信

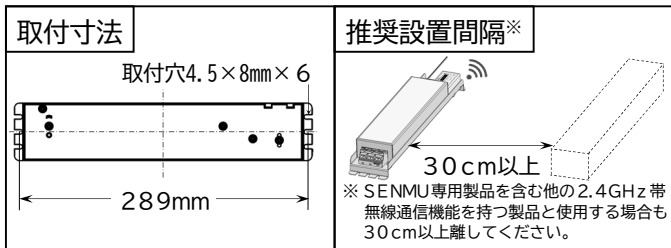
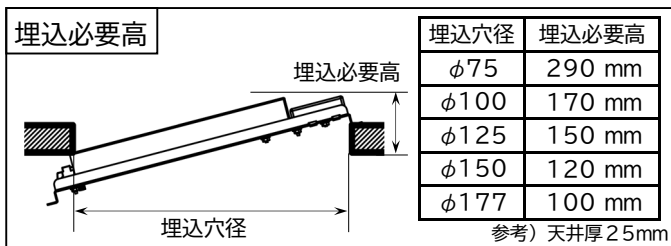
- 電源には必ず20A以下のブレーカーをご使用ください。
- 適合負荷容量を必ず守りご使用ください。

## 各部の名称

※下図は簡略した図です



### <無線ユニット側詳細>



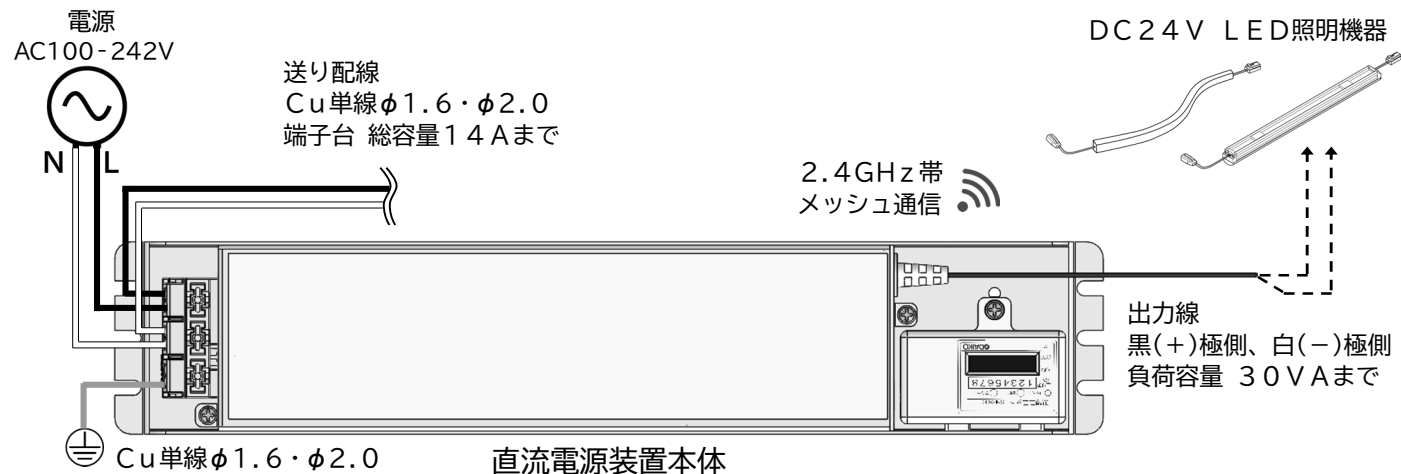
### ●スイッチ

名称	説明
リセットスイッチ	3秒間長押しで工場出荷状態に初期化されます
エリアスイッチ	本機が所属するエリアを設定します

### ●ランプ

名称	ランプ状態	状況
電源LED	赤色 点灯	ペアリング済
	赤色 点滅	ペアリングされていない状態
	消灯	本体電源がOFFの状態
アクセスLED	緑色 点滅	無線ユニットが通信中

## システム構成図



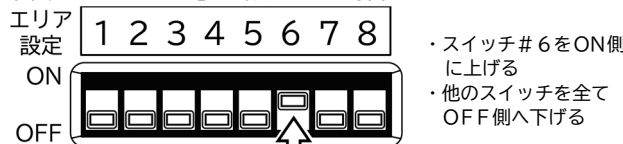
## 施工説明

- 施工前に必ず安全上のご注意をよく読み、安全のため電源を切ってから取付作業を実施してください。
- 施工は電気工事士の有資格者が、電気設備の技術基準・内線規程に従い適切に実施してください。

### 1 エリアを設定する

- エリア1～8に設定できます。
- 出荷時は「エリア1」に設定されています。
- ・無理な操作をすると破損や変形のおそれがあります。
- ・必ず上下の正しい位置に設定してください。
- ・スイッチ位置が中途にあると正しく設定できません。
- ・複数のエリアに設定することはできません。

例) 本機を「エリア6」に設定する場合



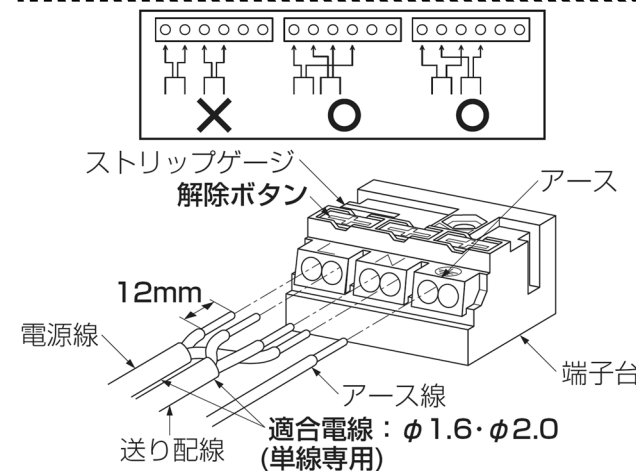
<エリア設定スイッチ 拡大図>

- エリア設定はSENMU専用タブレットでも設定・変更できます。
- 詳しくはSENMUマニュアルをご参照ください。

### 2 電源線を接続する

- 本体ラベルの表示に従い電源線を電源入力用端子台に確実に差し込む。
- 200V以上で使用する場合は必ずD種(第三種)接地工事を行う。

- ・配線する前に本体ラベルの表示を必ず確認し、接続する端子台と極性に注意して配線を行ってください。
- ・各電線を取外す場合はマイナスドライバー等で解除ボタンを押し下げながら、電線を引き抜いてください。



## ⚠ 警告

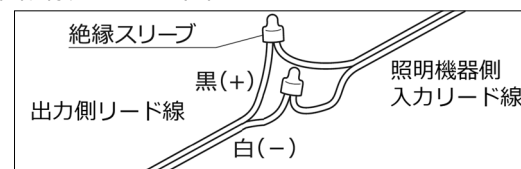
適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

<電源電線を取外す場合>

- ドライバー等で解除ボタンを押しながら、電源線を引き抜いてください。

### 3 照明機器を接続する

- 本体ラベルの表示に従い、照明機器を出力リードと圧着する。
- 極性を間違えないようにご注意ください。(総配線長10m以内)



### 4 本体を取付ける

- 本体の重量に十分耐える強度を確保した箇所に取付ける。
- 配線に注意し、埋込穴や点検口に本体を押し込み設置する。
- 本体が横転・逆転しないように施工する。
- ※木ネジは直流電源装置に付属していません。別途ご用意ください。
- 本体から他の器具や天井・断熱材・防音材まで10cm以上離してください。

